

空知地区サッカー協会審判委員会

2023年 事業報告

新たなるチャレンジ



SORACHI

**REFEREE
COMMITTEE**

2023年 活動報告

審判委員会では2023年をチャレンジの年として
多くの新しい事に取り組みました

- ・ 各講習会と研修会の開催
- ・ 審判員派遣活動
- ・ 審判への新しいイメージ（若い世代をターゲットとしたロゴマークの作成）
- ・ 委員会活動の情報発信（審判委員会News letter）
- ・ 審判員育成事業に係る協賛金の募集
- ・ ユース審判研修会の実施
- ・ 空知地区サッカー協会審判委員会が行う審判員の関東派遣
- ・ 1級審判員の誕生

各講習会・研修会の開催

空知地区登録審判員の更新講習会

- サッカー4級審判員更新講習会 2023年3月5日・19日
- サッカー3級審判員更新講習会 2023年3月5日・19日
- サッカー2級審判員更新講習会 2023年3月5日・19日
- フットサル4級審判員更新講習会 2023年12月10日
- フットサル3級審判員更新講習会 2023年12月10日・17日
- フットサル2級審判員更新講習会 2023年12月10日・17日

認定講習会

- サッカー4級審判員認定講習会 2023年5月20日
- フットサル4級審判員認定講習会 2023年10月29日・12月10日

3級認定講習会（実技試験）



審判員派遣事業

空知地区で行われる各大会への審判員派遣

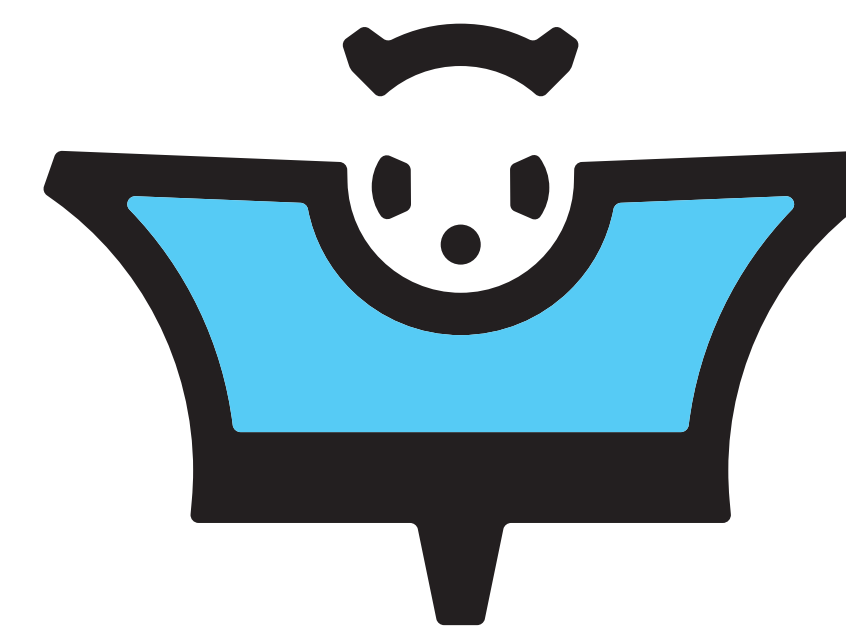


審判への新しいイメージ

若い世代をターゲットとし次の時代に向けて委員会のロゴマーク作成

- ・ 審判員のイメージを変える（楽しさ・明るさ）
- ・ ファミリー感を前面に出しユース世代へ審判員に対して興味を持ってもらう（ユース世代の家族に対しても・・・）
- ・ 地区協会が進める女子チーム強化とリンクして女子審判員発掘のファーストステップとする
- ・ 空知に登録するすべての審判員に“空知愛”を持ってもらう

空知地区サッカー協会審判委員会から「老若男女すべての審判員が支え合い、ファミリーのようなあったかいチームにしたい」ということを感じました。そこから「エゾモモンガ」と「サッカーボール」をモチーフにしたこのロゴが生まれました。「エゾモモンガ」は、アイヌ語で「アツ・カムイ」「アッ・カムイ」と呼ばれていて、「群棲する神」「子どもの守り神」とされています。また北海道のみに生息し、集団が同じ巣穴で冬眠をせず越冬します。そのような「エゾモモンガ」は豪雪に負けず、老若男女問わずチームで頑張っている空知地区サッカー協会の審判委員会らしいと感じました。空知の人はもちろん全国の人にも、ちょっと誇れるようなロゴマークになっていけたら嬉しいです。（作成者:黒石恵梨奈さん）



SORACHI
REFEREE

委員会活動の情報発信（審判委員会News letter）

空知地区登録審判員・審判委員会の活動状況発信

地区が躍動している姿を情報発信し、
審判員個々のモチベーションアップにつなげる。

1. 空知地区登録審判員の活動状況についての発信
2. 審判委員会からの各講習会についてなどの情報発信
3. サッカー関係者以外にも審判員の活動を発信
4. **ユース審判員発掘へのアプローチ**



No.
24

The sky's the limit.

全国大会参加報告

～高円宮杯妃杯JFA第28回全日本U-15女子サッカー選手権大会～

12月9日・10日に栃木県にて開催された「高円宮杯妃杯JFA第28回全日本U-15女子サッカー選手権大会」の1回戦および2回戦に当地区から土屋審判員が参加しました。
土屋審判員より大会参加報告が届きましたので、お伝えします。

【研修会テーマ】 『距離感』

【担当試合】

1回戦 FCみやぎvs北陸大学フィオーレ 主審
2回戦 北陸大学フィオーレ
vs神村学園中等部女子サッカー部 主審



【試合を担当して】

- ・審判団の打ち合わせの時点でタッチジャッジについて丁寧にしたいとの旨を伝えていたため、スムーズに進行することが出来ていた。
- ・ペナルティエリア内でのファウルの事象の際、結果的に笛を吹きPKにしたがタイミングが少し遅い印象があった。明らかなトリップが起きたことは間違いなくPKの判断としては適切であるが、ペナルティエリア内というアドバンテージがほぼない場所ではすぐにファウルの笛を使ったほうが良い。
- ・試合全体としては、事象を近くで見ようとするし意思は伝わったが、動き出しのタイミングについて予測を踏まえて行う事でワントempoのズレを軽減できるとのアドバイスをいただいた。
- ・試合の展開ごとに体の向きを変え、しっかりと見ようとしていることがよく映っていた印象があった。ゴールエリア内で選手同士が一箇所に集中する場面が起きた。そうした際には一番危険な状況であるキーパーの安全を最優先にした判断を行わなければならない。

【振り返り】

今回の大会は自身の今まで経験してきたことを最大限に活かしてのレフェリングが求められるような試合でした。何が起きるのかを予測しながらポジションを作っていかなければならないことが多く求められたのではないかと感じます。その中で今回の大会を通して意識してテーマにしていた「距離感」についてはINSの方々にもあげて頂いたことは自身にとって大きな収穫であったと感じます。

全国各地から様々な審判の方と初めてではありましたが、そうした中で自分がどう試合を進めていきたいか伝えることはとても大切なことだと改めて気づくことができました。また多くの仲間にも出会うことができたのはとても嬉しいことでした。

最後に今回全国大会というとても大きな試合に審判員として参加させていただきありがとうございます。全国という大きな地で審判ができたことはこれからの審判活動に大きなプラスになっていくと感じることができました。この経験を今後につなげていけるよう日々のトレーニングを始め、私生活の場面でも活かしていきたいと思えます。常に周りの方々への感謝を忘れず、努力していきます。

- Referee Development Partner -

GOLD



BRONZE



審判員育成事業に係る協賛金の募集

若い審判員をサポートする

1. 育成にあたり若い審判員の経済的な負担が課題の一つとなっており、そういった負担の軽減を目指す。（用具・交通費など）
2. 少子化の影響による競技人口減少からの選手登録及び審判員登録数減少に備え地区委員会として独立した形での事業費捻出を目指す。
3. 高い志を持ち活動する審判員に対して豪雪地帯のハンデ克服のために道外での活動機会を提供し個人に対しての経済的な負担軽減を目指す。

育成事業に使用する機材の購入費補助



ユース審判研修会の実施

ユース年代の審判員発掘と強化

インストラクターの強化

2017年に行ったユース研修会以降、小規模ながらも継続開催してきたが少子化の影響や新型コロナウイルス感染拡大の影響により大きく考え方を変更する時期がきたと捉えています。

少子化のためチーム数の減少、それによる試合数減少から

- ・ HKFA審判委員会開催の研修会参加（審判員・インストラクター）
- ・ 近隣地区（道央ブロック）からの機会提供（試合）
- ・ 空知開催の各大会において研修会の実施回数を増やす



空知地区サッカー協会審判委員会が行う審判員の関東派遣

高い志を持つ学生審判員のサポート

雪の多い空知ではサッカー審判員としての活動再開が遅れる事から、北海道の強豪チームが試合環境を求めて道外遠征をするのと同様に、審判員も道外へ派遣し残雪の無い環境で早期に高いレベルのサッカーを体感させ自身のチャレンジに向けて良い準備ができるようにする。



委員会スタッフの強化（ネットワーク拡大）

インストラクターも同行して移動や会場、機会提供いただいた関係者との連絡で審判員をサポートする。インストラクターとしてのスキルアップと他地域とのネットワーク拡大を目指す。



サッカー 1 級審判員の誕生

2017年空知地区サッカー協会審判委員会が行なったユース審判研修会に参加した大村美詞さんがサッカー 1 級審判員審査に合格されました

岩見沢東小学校→サンクFCくりやまU-15→岩見沢東高等学校→
北海道教育大学岩見沢校 4 年

ユース審判研修会に参加し将来に向けて個々に夢がある中で 1 級審判員になりたいという夢を持ち、新型コロナウイルスの影響により活動が出来ない中でも夢を諦めずに取り組んできた大村さんには私達も多くのことを学ばせていただきました。大村さんに感謝すると彼女のチャレンジにご協力をいただいたサッカーに関わる多くの方々、そして大村さんのご家族に感謝致します。小さな地区でも出来ることがあり夢を持つことの大切さ、それを支える“サッカー人たち”の協力。北海道・・・、そして特に空知にはサッカーを人を大切にすることが大勢いることを子供達に伝えていきたいと思えます。



審判委員長 川合 信

サッカー2級審判インストラクター認定審査合格

2023年度HKFAサッカー2級審判
インストラクター認定講習会を受講していた
2名が認定審査に合格されました

佐藤修也さん（右）
空知地区サッカー協会審判委員会
副委員長・総務部長

長浜杏名さん（左）
空知地区サッカー協会審判委員会
女子部長

指導体制の強化を進めております。
空知の審判委員会には元Jリーグ担当審判員で
元1級審判インストラクターの木島栄氏が所属
されており、指導者も多くを学ぶ環境が整っています。



最後に空知のサッカーに関わる皆様と御家族に感謝いたします。

